



水とりネット南相馬広報

第10号

2023年
7月14日発行

南相馬土地改良区



▲岩部ダム(飯館地区)撮影6月中旬

理事長あいさつ



南相馬土地改良区 理事長 境 勝明

盛夏の候、組合員並びに各関係機関の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本土土地改良区の業務運営と事業推進に対し、特段のご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナ感染症が終息に向かう一方で、放射能汚染による風評被害に加え、ウクライナ戦争に起因するエネルギーや農業関連資材の高騰など農業を取り巻く環境は厳しい状況に置かれているものと考えます。このような中、私ども土地改良区は組合員皆様の利益向上のため、ほ場整備事業による大区画化を推進するとともに、ため池や水利施設等の保安全管理や多面的機能の発揮促進など『土と水を守り、未来に繋げる豊かな農村環境づくり』に積極的に取り組んでいます。

なお、東日本大震災とそれに続く原発事故の影響により、飯館地区の岩部ダム水系の受益地は長らく経常賦課金の賦課徴収を中断して参りましたが、今年度から2か年間は半額に減額徴収とし、令和7年度から通常賦課とさせていただくこととしています。関係者の皆様には多大なるご負担をおかけしますが、新たにコンビニ納付制度を設けるなど利便性の向上も図っていますので、是非ご利用くださるようお願いいたします。

また、今年度末は任期4年満了となる総代40名の改選と理事・監事16名の選任を迎える重要な年でもあります。秋口には人選等に向けた様々なご依頼が生じますので、何卒ご協力の程をよろしくお願いいたします。

結びに組合員皆様のますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ挨拶と致します。

第44回通常総代会開催

第44回南相馬土地改良区通常総代会は、令和5年3月25日に原町生涯学習センター集会室において開催されました。

宝玉副理事長が開会を宣言し、境理事長が挨拶の言葉を述べた後に大甕地区の川島敏範さんが議長を務め、令和5年度一般会計・特別会計予算等報告1件議案6件が慎重に審議され、議案すべてが原案通り可決及び承認されました。



▲通常総代会の様子

《審議された議案内容》

- 報告第1号 業務経過の概要報告について
- 議案第1号 南相馬土地改良区会計細則の一部改正について
- 議案第2号 令和4年度南相馬土地改良区各会計補正予算について
- 議案第3号 令和5年度換地業務の受託について
- 議案第4号 令和5年度賦課金の徴収について
- 議案第5号 令和5年度南相馬土地改良区各会計予算について
- 議案第6号 令和5年度歳計現金の預入先指定について

令和4年度 南相馬土地改良区表彰者

- 故 草野 光明 様
栢木堰水利組合組合長 在職年数 12年
(平成21年4月1日～令和3年3月31日)
- 臺野 直 様
金沢・北泉地区施行委員長 在職年数 8年
(平成25年4月～令和3年3月)
- 荒 利敬 様
金沢・北泉地区農地集積推進委員長
在職年数 8年
(平成25年4月～令和3年3月)

令和5年2月1日(水)に開催した表彰選考委員会において令和4年度の表彰者を決定いたしました。

本来であれば、南相馬土地改良区通常総代会上で表彰式を執り行う予定でしたが、コロナ禍での状況を鑑み表彰式は中止し、総代会終了後に表彰状と記念品を個別に伝達いたしました。

第44回土地改良区全国大会

令和4年11月22日(火)に沖縄県那覇市沖縄アリーナにおいて、第44回全国土地改良大会が全国土地改良事業団体連合会・沖縄県土地改良事業団体連合会の主催で開催され、全国から多くの土地改良関係者が集いました。本土地改良区では、境理事長と牛渡副理事長が参加しました。

「水土里の拓くみるく世を鳴らしとうゆまし 守禮の邦から」を大会スローガンに掲げ、式典では水土里ネットおきなわの古謝景春会長が開催地を代表し挨拶をしました。続いて全国水土里ネットの二階堂俊博会長が主催者を代表し挨拶をしました。来賓祝辞、功績者表彰が行われ、福島県からは、中島武三氏(会津若松港土地改良区理事長)が全土地連会長賞を受賞しました。

その後、基調講演、優良事例紹介で「農業生産法人(有)大嶺ファーム」「瀬名波土地改良区」の2団体が紹介されました。

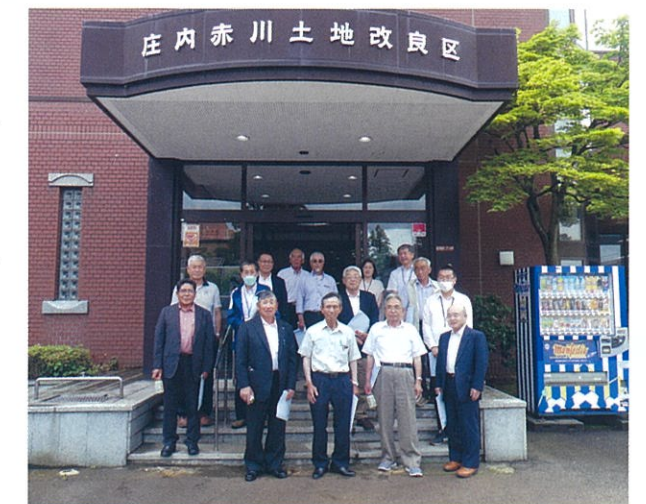
大会宣言の後、次期開催県である美土里ネットふくいに全土連を仲介し、大会旗が引き継がれ、美土里ネットふくいの山崎正昭会長より挨拶がありました。



役職員視察研修～庄内赤川土地改良区～

令和5年6月30日(金)～7月1日(土)に山形県鶴岡市の庄内赤川土地改良区へ理事、監事、職員の視察研修を行いました。令和3年度に国営モデル事業として管内に設置されたICT自動給水システムを視察しました。地区内には自動給水栓が117箇所取り付けられ、送水ポンプ場の栄第4揚水機場と連動して本システムが制御されています。

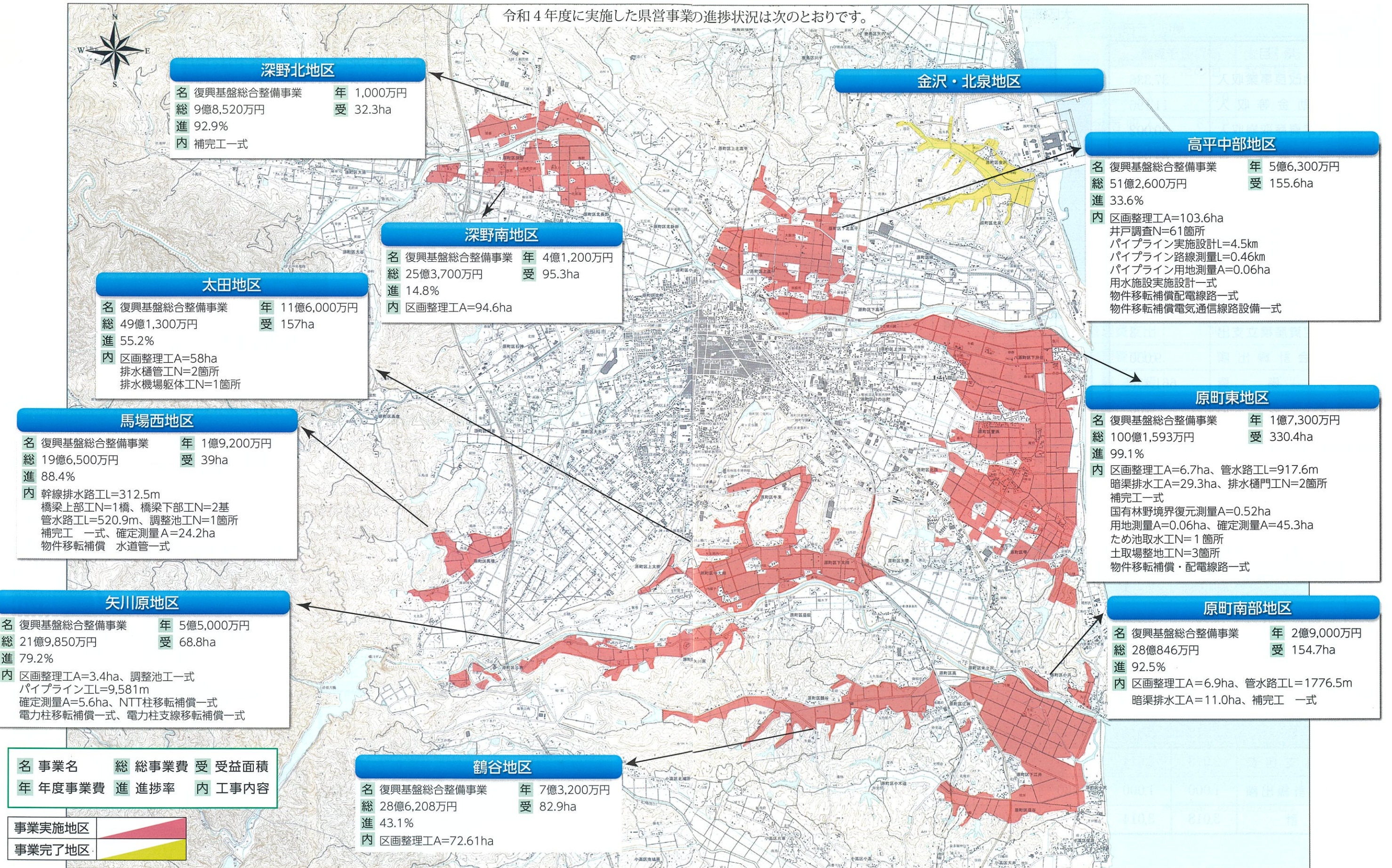
スマートフォンやパソコンでの遠隔監視・管理・操作など、今後の農業にとって重要となるICTスマート農業の普及を見据えています。



令和4年度 事業報告

令和4年度財務状況(事業報告、収支決算等)は南相馬土地改良区事務所で閲覧、又はホームページにてご覧いただけます。

令和4年度に実施した県営事業の進捗状況は次のとおりです。



深野北地区

名	復興基盤総合整備事業	年	1,000万円
総	9億8,520万円	受	32.3ha
進	92.9%		
内	補完工一式		

金沢・北泉地区

高平中部地区

名	復興基盤総合整備事業	年	5億6,300万円
総	51億2,600万円	受	155.6ha
進	33.6%		
内	区画整理工A=103.6ha 井戸調査N=61箇所 パイプライン実施設計L=4.5km パイプライン路線測量L=0.46km パイプライン用地測量A=0.06ha 用水施設実施設計一式 物件移転補償配電線路一式 物件移転補償電気通信線路設備一式		

深野南地区

名	復興基盤総合整備事業	年	4億1,200万円
総	25億3,700万円	受	95.3ha
進	14.8%		
内	区画整理工A=94.6ha		

太田地区

名	復興基盤総合整備事業	年	11億6,000万円
総	49億1,300万円	受	157ha
進	55.2%		
内	区画整理工A=58ha 排水樋管工N=2箇所 排水機場躯体工N=1箇所		

原町東地区

名	復興基盤総合整備事業	年	1億7,300万円
総	100億1,593万円	受	330.4ha
進	99.1%		
内	区画整理工A=6.7ha、管水路工L=917.6m 暗渠排水工A=29.3ha、排水樋門工N=2箇所 補完工一式 国有林野境界復元測量A=0.52ha 用地測量A=0.06ha、確定測量A=45.3ha ため池取水工N=1箇所 土取場整地工N=3箇所 物件移転補償・配電線路一式		

馬場西地区

名	復興基盤総合整備事業	年	1億9,200万円
総	19億6,500万円	受	39ha
進	88.4%		
内	幹線排水路工L=312.5m 橋梁上部工N=1橋、橋梁下部工N=2基 管水路工L=520.9m、調整池工N=1箇所 補完工一式、確定測量A=24.2ha 物件移転補償 水道管一式		

原町南部地区

名	復興基盤総合整備事業	年	2億9,000万円
総	28億846万円	受	154.7ha
進	92.5%		
内	区画整理工A=6.9ha、管水路工L=1776.5m 暗渠排水工A=11.0ha、補完工一式		

矢川原地区

名	復興基盤総合整備事業	年	5億5,000万円
総	21億9,850万円	受	68.8ha
進	79.2%		
内	区画整理工A=3.4ha、調整池工一式 パイプライン工L=9,581m 確定測量A=5.6ha、NTT柱移転補償一式 電力柱移転補償一式、電力柱支線移転補償一式		

鶴谷地区

名	復興基盤総合整備事業	年	7億3,200万円
総	28億6,208万円	受	82.9ha
進	43.1%		
内	区画整理工A=72.61ha		

名	事業名	総	総事業費	受	受益面積
年	年度事業費	進	進捗率	内	工事内容



令和5年度一般会計収入支出予算

単位：千円

Table with 2 columns: 項目 (Items) and 予算額 (Budget Amount). Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expenditure) categories.

令和4年度特別会計 収入支出予算

○大区画ほ場整備事業（ハード事業）

※1経営体育成基盤整備事業 ※2農山村地域復興基盤総合整備事業

単位：千円

Table with 10 columns: 項目/事業 (Item/Business), ※1 (Sub-category 1), ※2 (Sub-category 2), and 9 regional sub-categories. Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expenditure).

○その他の事業

単位：千円

Table with 4 columns: 項目/事業 (Item/Business), 長兵衛ため池 (Nagabataki Pond), 太陽光発電事業 (Solar Power Generation), 湛水防除施設管理事業 (Flood Prevention Facility Management). Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expenditure).

○農地集積や流動化を促進する事業（ソフト事業）

単位：千円

Table with 9 columns: 項目/事業 (Item/Business), and 8 regional sub-categories. Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expenditure).



▲R5.4.20換地計画原案説明会 (深野南地区)



▲長兵衛ため池 (金沢地区)

実施事業地区現地踏査

令和5年5月24日(水)に土地改良区理事、監事、南相馬市農林整備課職員で、実施事業地区現地踏査を行いました。

飯館村飯樋・小宮地区の水系や受益地の現況、各地区ほ場整備の進捗状況及び昨年度完成した太田地区排水機場を視察しました。



▲飯館村受益地視察の様子



▲太田排水機場視察の様子(下太田地区)



多面的機能支払交付金による活動

原町区内の活動組織である「原町南部地域資源保全会」が令和4年度福島県多面的機能支払推進協議会優良活動表彰の特別賞を受賞しました。

本年2月には、同じく県内で特別賞を受賞した矢吹町の「寺内環境を守る会」の役員6名が原町南部地区を来訪し、双方組織の意見交換会と原町南部地域資源保全会活動区域内の現地視察を行いました。

意見交換会・現地視察とも、双方組織の今後の活動に生かされる充実した内容となりました。



▲寺内環境を守る会の皆さんと現場視察



▲意見交換会の様子(江井ライスセンター)

深野北地区ほ場整備事業完了

平成28年度に着手された農山村地域復興基盤総合事業深野北地区が令和4年度をもって完了いたしました。



▲ほ場整備前



▲ほ場整備後

～地域農業の継承～

農事組合法人「モンペトクワ」代表小元孝信さんからお話をお聞きしましたのでご紹介いたします。



深野北地区では、高齢化が進み後継者もなく今後集落営農を継続するためには、担い手の育成と効率的なほ場を整備することが必要と判断し、平成27年に再生加速化事業で、37.2haの大区画ほ場整備に着手し、平成29年に農事組合法人モンペトクワを設立しました。

現在構成員は8名で、水稻を中心に5名で作業をこなしており、今年は食用米(移植→コシヒカリ→3.3ha)資料用米(直播→天のつぶ→14.2ha)合計17.5haを作付けしました。

今後は当地域の水田面積が少ないため、近隣の集落で同じような悩みをもつ集落があれば積極的に水田作付けを拡大したいと考えています。



▲モンペトクワ構成員の皆さん



▲水稻作付けの様子



補助事業助成金交付

受益地内の農業施設の適正管理を図るため水利組合等の組合員で組織する団体に対し、南相馬市補助金の交付等に関する規定により補助金を受けた事業に助成金を交付しています。

- ◎1 事業の補助限度額：20万円
 - ◎補助率：15%
- 南相馬市に補助金交付申請をし、決定を受けたら南相馬土地改良区補助事業助成金交付申請書に南相馬市の補助金決定通知書の写しなどを添付し、提出してください。

《助成の一例》

工事箇所：原町区北新田地内
 工事名：かんがい排水事業
 (上江用水路隧道補修) 工事
 工事内容：修繕工事
 事業費：885,500円
 市補助金：309,000円
 改良区補助金：132,000円
 自己負担：444,500円



◀隧道補修工事前



◀隧道補修工事後

土地改良区水利委員会

令和5年4月12日(水)に南相馬土地改良区水利委員会を開催しました。令和5年度利水状況と配水計画についてを協議した後で、横川ダムへ現地研修をしました。

南相馬市農林整備課ダム管理係から、ダムの現状等の説明を受けました。

令和4年度は、災害級の豪雨等もなく、かんがい期においては平年並みの用水供給になりましたが、令和5年4月上旬時点での貯水量は平年に比べて少ない状況でした。

かんがい期においては受益地の営農状況や各堰の取水状況等を確認しながらダムからの放流量を調整するそうです。ダムの貯水容量は、農業用水として必要な水量からため池の水量を差し引いた水量となっているので、ダムの用水だけでは代掻き時の農業用水を確保するのは困難なので、かんがい期初期は、積極的にため池用水を活用してほしいとのことでした。



▲横川ダム現地研修の様子

賦課金の納入にご協力ください

令和5年度の賦課金は下記のとおりになりますのでお知らせいたします。口座振替を届け出されている組合員の方は、**納入期限日**に届け出口座より振替させていただきます。

※ 振替口座の名義人や口座番号に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

口座振替の届け出をされていない組合員の方には、納付書を同封させていただきますので、納入期限までに納入してください。

※ 金融機関はふくしま未来農業協同組合のみとなりますので、ご注意ください。

遠方にお住まいの方には、ゆうちょ銀行での納付書、またはコンビニ専用納付書(届出のあった方)を同封いたします。

経常賦課金

(土地改良区の運営に必要な経常経費)

賦課期日:令和5年7月14日(金) 納入期限:令和5年8月14日(月)

賦課単価 田:1,000円/10a その他:500円/10a

特別賦課金

(事業地区の推進に必要な経費) ※事業地区の実施期間中は賦課徴収いたします。

地 区	10aあたりの単価	賦課期日	納入期限
原 町 南 部	2,000円	令和5年 11月15日(水)	令和5年 12月15日(金)
馬 場 西	3,000円		
矢 川 原	4,000円		
太 田	3,000円		
鶴 谷	6,000円		
高 平 中 部	6,000円		
深 野 南	6,000円		

維持管理費賦課金

(水利組合運営に必要な経費)

地 区	10aあたりの単価	賦課期日	納入期限
石神東部土地改良組合	田 2,000円 畑 1,000円	令和5年 7月14日(金)	令和5年 8月14日(月)
高平地区パイプライン管理組合	2,000円		
押釜水利組合	1,000円	令和5年 10月13日(金)	令和5年 11月13日(月)
高平水利組合	1,000円		
西川原水利組合	1,000円		

※経常賦課金並びに維持管理費賦課金は、組合員一人あたりの各賦課金算定合計額が300円未満となる場合については賦課徴収を免除します。

土地改良区からの大切なお知らせ

賦課金納入方法の変更について

※これまで賦課金納入につきましては、納付書によるお支払いは改良区窓口・JA窓口・郵便局の取り扱いでしたが、更にコンビニエンスストアでのお支払いが可能となりました。希望される方は南相馬土地改良区(Tel0244-23-4711または0244-26-1100)までお問合せください。

「農地転用等の届け出について」(地区除外の届け出)

- 農地転用(農地を宅地や駐車場など)した場合
- 公共事業用地(道路、公共物建物など)にした場合

上記のような場合は**決済金**が発生します。

※届け出がないと従来通り賦課徴収されますのでご注意ください。

決済金とは…

農地転用などにより地区除外をする場合は、土地改良法(第42条第2項に)により決済金の納入が義務付けられています。

転用した土地の農地としての維持管理費や償還金等を残りの土地で負担しなければならなくなり、他の組合員の負担になってしまい、不公平になってしまいます。

そこで他の組合員の負担を解消するため、その土地の負担相当分として、決済金が徴収されます。

変更があった場合には**届出**が必要です

- 農地を売買、賃貸借、交換等により変更された場合
- 経営移譲する場合
- 組合員が死亡した場合

以上のような場合は、**資格得喪通知書**を南相馬土地改良区まで届出てください。

※改良区へ届出がない場合は、売買、賃借転用等があっても資格は変更されません。

届出用紙は、南相馬土地改良区窓口もしくはホームページから印刷できます。

ホームページ <http://midorinet-minamisoma.jp/>

～口座振替出来なかった場合～

口座引き落としは、**指定日に1回限り**となりますので、残高不足等により口座振替が出来なかった場合は、納付書による納入となります。

☆領収書の発行☆

口座振替後の領収書発行は、令和6年1月末に発送します。

南相馬土地改良区の状況 (R5 .3月31日現在) 組合員数：2,357人 受益面積：2,704.3ha

発行：南相馬土地改良区

〒975-0008

福島県南相馬市原町区本町二丁目 27 番地

南相馬市役所北庁舎 2 階

TEL 0244-23-4711 FAX 0244-26-1100

E-mail: haradokai_city_minamisoma@yahoo.co.jp

ホームページ: <http://midorinet-minamisoma.jp/>

※南相馬市役所とは別の団体ですので、お間違えのないようお願いいたします。